

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金	<b>担当部局庁</b>	都市局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成12年度～	<b>担当課室</b>	公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室		課長 舟引 敏明		
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-	<b>関係する計画、通知等</b>	明日香村における歴史的風土の保存及び生活環境の整備等に関する特別措置法(明日香法)、明日香村整備基本方針、明日香村整備計画				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	国民共有の財産である明日香村の歴史的風土の保存を図るため、明日香法に基づき全国でも唯一村内全域に厳しい土地利用規制を課していることを背景とした人口減少、高齢化、観光客の減少、農林業の衰退等の課題に対応し、歴史的風土の創造的活用の推進を図る。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	明日香村が行う史跡地周辺の整備、里山の景観整備、地域特産品の開発など歴史的風土の創造的活用に関する総合的な取組に対し、明日香村に一定額を交付する。 交付対象事業は、明日香村が作成し国土交通大臣に提出した事業計画に位置付けられているものとし、村は事業計画の作成にあたって明日香法に基づき国土交通大臣が定めた明日香村整備基本方針にも調和することとする。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	110	110	150	150	150
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	110	110	150	150	150
	執行額	110	110	150			
執行率(%)	100%	100%	100%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (27年度)
	主要観光施設の入場者数	成果実績	千人	-	-	1,290	1,300
		達成度	%	-	-	99.2%	
	修学旅行者数	成果実績	千人	-	-	86	90
		達成度	%	-	-	95.6%	
	オーナー制度会員数 (棚田等における農作業に参加する都市部の人をオーナーとして登録する制度)	成果実績	人	-	-	724	750
達成度		%	-	-	96.5%		
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	建築物等の修景件数 (民間が実施する建築物・工作物・生け垣・石積みの修景に対する補助)	活動実績	件	-	-	45	-
		(当初見込み)				( 60 )	( )
<b>単位当たり コスト</b>	690千円(実績額/修景件数)		算出根拠	建築物等の修景について、H22年度の執行額(31,036千円)を、H22年度における修景件数(45件)で除したもの			
平成 23 ・ 24 年度 予算 内 訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金	150	150				
	計	150	150				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>これまで本交付金で実施する事業に関しては、毎年度の予算の使途を確認するのみで、目標管理という観点からの総合的・長期的な計画を作成することとはしていなかった。このため、平成22年度からは交付要綱を改正し、明日香村が歴史的風土の創造的活用に関する目標と目標を達成するために実施する事業を記載した事業計画を作成して国土交通大臣に提出することとしており、これに基づき、交付申請及び交付決定を行うこととした。</p> <p>事業計画(案)については、社会資本整備審議会(都市計画・歴史的風土分科会歴史的風土部会)の意見を伺うこととしており、今後は、目標達成のため、事業の進捗状況等の把握・検証・評価を行い、より効果的な施策実施につなげていくよう努めるものとしている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善 ④	<p>・新たな要綱に基づき、村が主体的に取り組もうとしている目標の達成のための事業・評価の把握をより厳格に行うことにより、重点的・効果的な事業の執行を図る。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
政策目的に照らして目標達成のための事業効果の把握・評価を厳格に行うことにより、重点的・効率的に事業を執行。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>・奈良県高市郡明日香村は、6世紀末から7世紀末にかけて政治の中枢がおかれ日本の律令国家体制が形成された地であり、価値の高い歴史的文化的資産が良好な田園景観や自然景観と一体となって貴重な歴史的風土を形成している。この国家的財産である歴史的風土を保存するため村内全域で厳しい土地利用規制が課せられ、周辺市町村に比べて住民生活の向上が阻害されていることから、昭和55年に制定された明日香法に基づき土地利用規制と支援措置を継続してきた。</p> <p>・平成22年度以降の明日香村整備基本方針及び明日香村整備計画については、明日香法に基づき平成22年3月23日に国土交通大臣から社会資本整備審議会に付議しており、平成22年5月に明日香村整備基本方針を国土交通大臣から奈良県に通知し、平成22年6月15日に奈良県が作成した明日香村整備計画(案)について社会資本整備審議会の審議を行ったところ。</p>			

※平成22年度実績を記入

国土交通省  
150百万円

（明日香村が行う歴史的風土の創造的活用に関  
する総合的な取組に対し、明日香村に一定）

【交付金】

A.明日香村  
150百万円

（史跡地周辺の整備、里山の景観整備、  
地域特産品の開発等）

資金の流れ  
（資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する）（単  
位：百万円）

A.明日香村			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金	明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金(史跡地周辺の整備等)	150			
計		150	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.明日香村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	明日香村	史跡地周辺の整備、里山の景観整備、地域特産品の開発等	150	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					